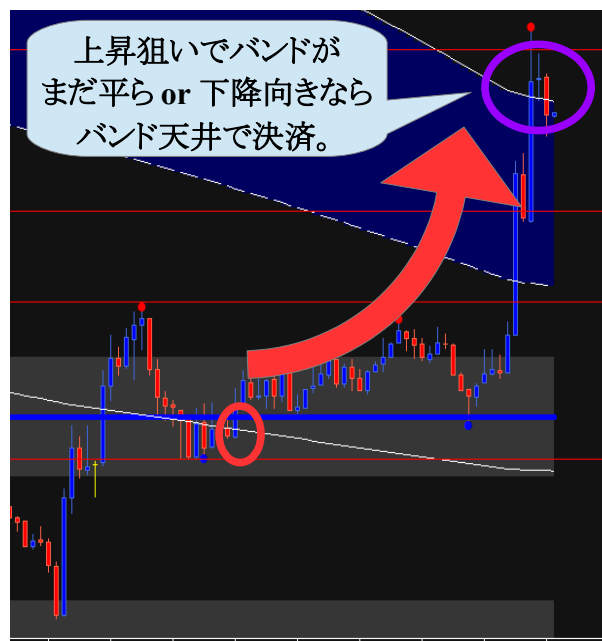


センタークロス



エントリーまでの流れ

形状

カラーバンドが収縮しつつある形状で、収縮しながらミドルラインと赤青ラインの位置関係が変化していく。
↓
買いねらい・・・「ミドルラインと青ラインがクロスして、青ラインの方が高くなっている状態でのN字抜け(2回目以降のライン抜け)で買いエントリーする。」ミドルラインより上で買う。
売りねらい・・・「ミドルラインと赤ラインがクロスして、赤ラインの方が低くなっている状態でのN字抜け(2回目以降のライン抜け)で売りエントリーする。」ミドルラインより下で売る。

安心材料

【ポイントとちょっと変わったパターンへの対応】
★バンドが収縮していると安心。(がちり収縮するのはたまに。そのままレンジになることがあります。)
★クロスする前にロウソク足だけ背伸びしてライン越えた場合はちょっと不安。無理せずスルーしてよい。どうしても攻めたいのであれば、下記未来予測を十分に行い、安心要素があれば攻める。
★例えば買いの場合で、エントリーポイントが直近高値を大きく上回って抜け出してしまった場合は、この後に伸びるだけのスペースが奪われてしまっている状態なのでスルーし、少し下がって青ラインやミドルラインに底支えされてからエントリーするとよい。
★ミドルとラインがクロスしたのに、なかなか抜け出しがないまま2本の線の距離が開きすぎてしまった場合は、無理にエントリーしない。安心安全な場面をねらう。

未来予測

15分以上の時間足を順番にチェックして
①「上昇・下降しやすい位置か」(他の時間足で押し目や戻り目から既に離れすぎているか)
②「壁はどこか」(各時間足のバンドの内側・外側ミドルラインに横線(抵抗線)を引く。)
③「伸びるスペースは残っているか」(②で引いた一番近い抵抗線までのスペースが残っているか。)
④「支えやおさえが他の時間足にもあるか」
を確認します。特に強力なトレンド発生後は逆張り方向へのエントリーは避けてる。

潮流確認
天気予報と

重要な経済指標を控えていませんか？
東京市場(9時～)・欧州市場(16時頃～)・NY市場(21:30頃～)いずれかが活発な時間帯ですか？
↓
安心できそうなら、2回目以降の青ライン・赤ライン抜けでエントリー！！



決済のルール



①★たぶんこれが一番多い。

【上昇ねらいの時】バンドがまだ平ら or 下降向きの時に、青バンド天井付近で止められたら決済。
抜けていったら戻って来てしまわないか様子を見守る。

【下降ねらいの時】バンドがまだ平ら or 上昇向きの時に、赤バンド底付近で止められたら決済。
抜けて行ったら戻って来てしまわないか様子を見守る。

② 重要経済指標の発表前に逃げる。

【例】・世界を揺るがすニュース(大災害, テロ, 米大統領選挙, イギリス EU 離脱) ※超危険
・雇用統計 ・FOMC ※かなり危険
・要人発言(連銀ダドリーとかイエレンとか日銀総裁黒田バズーカとか) ※危険
・GDP ・失業関係 ・ISM ・PMI ・中古住宅 ※結果次第
(いろいろあるため, GMO クリック証券の経済カレンダーで☆印の5段階評価が記載されているので
それで重要度を確認するとよい。ISM のように三ツ星程度でも発表内容次第では影響するものもある。)

③ いずれかの時間足の抵抗線でしつこく止められていたら逃げる。18:30前後はその傾向が顕著。
※バンド上下線とミドルライン1本1本が抵抗です。

④ 順調に伸び、NY 市場(21:30~2:00)の波に乗ることができた場合は、翌日まで保有。
翌朝6~7時頃に出現する新たな青ラインと赤ラインのいずれかにタッチした時点で決済。

【例】②他の時間足の抵抗で決済する例

どんなにいい条件で流れに乗っても急に流れが途切れてしまうことはよくあります。なので、他の時間足で止められそうなところをチェックしておいて、おいしく利益を確保！
しっかり未来予測しておきましょう。

